

無所属 世田谷区議会議員

つるみ けんご

通信
vol.20

世田谷から未来を変える。

特定の団体や企業のためではなく、しがらみのない立場で、本当に困っている人の声を受け止められる”一人ひとりに寄り添う政治”の実現を目指して「つるみけんご」は、活動を続けます。

そ
世
だ
田
ち
谷一人ひとりに
寄り添う政治を。

つるみけんご 鶴見健悟プロフィール

- 1986年(昭和61年)10月12日生まれ 36歳
- 世田谷区立駒沢保育園、駒沢小学校、駒沢中学校、東京農業大学第一高等学校、東京農業大学応用生物科学部バイオサイエンス学科卒
- JA東京中央会 元職員
- 衆議院議員 長妻昭 元秘書
- 公務員試験専門 喜治塾 元講師
- 世田谷区議会議員選挙に初当選(4,491票・2019年)

企画総務常任委員会、
DX推進・公共施設整備等特委員会に所属

つるみけんごは

“認知症サポーター”です。



認知症になっても暮らしやすい
世田谷を目指します。



認知症サポーター養成講座の様子

世田谷区議会での“つるみけんご”の4年間

子ども・子育て・教育

- 子どもの体力低下問題(世田谷の子どもの体力は、ほぼ全ての項目で全国平均を下回っています)について、体力向上に向けた科学的分析を提案。
- 学習支援施策の積極的見直しを提言。
- 子どもの安全を守るため、隣接区で起きた犯罪等の区民への情報提供を要求。
- 児童館のない地域への児童館整備のスケジュールの作成を要望。
- 子ども達の好奇心を育むための仕組みづくりを提言。
- 不登校の子ども達の現状分析と課題解決に向けた取り組みを要望。
- 子どもの交通安全のための意識啓発の強化を要求。



福祉政策

- 認知症サポーター養成者数は人口比換算で23区中21番目であることを指摘し、サポーターの養成に向けた取り組みを提案。
- 認知症政策として検診の普及、認知症損害賠償保障制度の創設を要望。
- 高齢者の地域活動の支援を提言。
- 高齢者のくつろぎの場・通いの場の創出を提案。
- 高齢者の居場所の整備スケジュールを明確にすることを要求。
- 「うつ状態」の方への相談体制の拡充と的確なアプローチを要望。



災害対応・危機管理

- 耐震化促進のための普及啓発の手法を提案。
(令和2年度末時点で、区内の住宅のうち6.6%およそ3万戸が十分な耐震性を備えていないと見込まれています)
- 地区防災訓練の実施を提言。
- 命を守るための総合的な行方不明対策を進めることを提案。
- 2019年の災害時対応について、浸水想定区域内に避難所を開設したことへの危険性を指摘。



区役所の体質改革

- ワンストップサービス、窓口たらいまわしゼロを実現すべきと提案。
- ワクチン対応時における区民をお待たせしない電話受付体制の構築を要望。
- 政策決定過程の「見える化・透明化」、政策判断の基礎となる「科学的根拠」の明確化を要望。



※数値等はいずれも質問で取り上げた時点での表記としています。

無所属会派

「新風・せたがやの風」

として

議会では、同じ無所属議員で、区議会議員を7期務める小泉たま子さんと2人で会派を組み、共に活動しています。

政党に属さず、是々非々で区政に臨んでいます。議会の大先輩である小泉たま子議員から日々多くのことを学ばせて頂いております。





これからも“一人ひとりに寄り添う政治を”

2015年4月、つるみけんごは、「しがらみのない立場で本当に困っている人に声を受け止められる政治を」との想いで、初めての区議会議員選挙に挑戦しました。結果は落選。その後、2019年2回目の挑戦で皆様のご支援により、初めての当選を果たすことができました。

私が、地元である世田谷区で政治活動を始めてから今日に至るまで、特定の団体や企業の支援を一切受けず、活動をしてこられたのは、一人ひとりの皆様の温かいご支援・ご指導があるからにほかなりません。

つるみけんごは、これからも変わらず、「無所属」の政治家として、特定の団体や企業のためではなく、“一人ひとりに寄り添う政治を”実現するため、全力で取り組んでまいります。

つるみけんごが目指す世田谷の街



政策 ① 子ども・子育て

未来を担う子ども達を地域で育む世田谷へ

どんな時代にあっても経済的・環境的な「子どもの成長を阻む壁」と「子育ての壁」、この二つの壁を取り除き、“出産しやすく子育てしやすい、そして子ども達がきらきら輝く世田谷”の実現を目指し、引き続き取り組んでまいります。

“すべての子ども達が自分らしく輝ける世田谷”の実現に向けて、子ども達の好奇心を育み、将来にわたって自分らしく楽しい生き方を選択できる環境が必要です。その一つの柱として、教育機会の格差の是正も重要なテーマです。

政策 ② 福祉・セーフティーネット

支え合い、暮らしやすく生き生きとした世田谷へ

高齢者福祉、障がい者福祉のさらなる充実とともに、認知症政策と介護予防の取り組みに力を入れ、地域で支え合い、いくつになっても生き生きと暮らすことのできる“思いやりのあふれる世田谷”の実現を目指します。

“誰もが安心して暮らし続けられる世田谷”であるためには、万が一に備え、セーフティーネットをほころびなく整備することが重要と考えます。



政策 ③ 災害対策・環境政策

災害に強い安心・安全の世田谷へ

大地震に備え、建物の耐震化を進めるとともに、地域防災力の向上を図り、“災害に強い世田谷”を目指します。また、“地球と環境にやさしい世田谷の街”であるためには、水害などの自然災害にも備えることと併せて、自治体レベルでの温暖化防止策や環境負荷低減策も重要なテーマです。

政策 ④ 区役所の体質改革

もっと便利、もっと頼りになる世田谷へ

コロナ禍を経験し、デジタル化が一層加速する中、大切なのは区民目線で行政サービスを再構築することであり、そのためには、区役所の体質を改革していくことが必要です。

区民をお待たせしないこと、区民の困りごとはワンストップで解決する「たらいまわしゼロ」を実現することを基軸として、政策決定過程の見える化・透明化を図り、誰もが納得できる区役所への体質改革に取り組みます。このことを通じ、“誰もが暮らし続けたいと思える世田谷”を目指します。



つるみけんご事務所

〒154-0003 東京都世田谷区野沢4-14-4

TEL&FAX.03-6322-0575

✉ kengo@k-tsurumi.net 🌐 <http://k-tsurumi.net>

つるみけんご
日々の活動
発信中

f Facebook



Instagram



Twitter



YouTube

